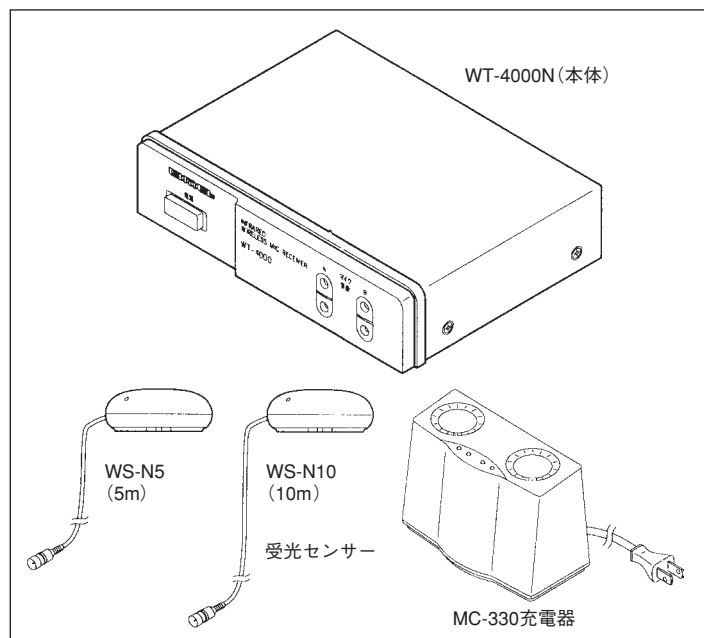
BMB

赤外線ワイヤレスマイクレシーバー

WT-4000N

取扱説明書

このたびは、赤外線ワイヤレスマイクレシーバーをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
本機の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、ご使用の前にこの取扱い説明書を最後までお読みください。
お読みになった後は常に保証書と一緒に保管してください。
使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きっとお役に立ちます。

付属品

品名	数量
受光センサー（WS-N5、WS-N10）	2
接続ケーブル	1
充電器（MC-330）	1
モニター用受光センサー取付金具	1
壁、天井用受光センサー取付金具	2
取扱説明書（本書）	1
保証書	1

主な特長

- 赤外線により音声を送信する方式を採用していますので、外来ノイズ等による影響が少なくご使用になれます。

安全上のご注意

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

たとえば は、「感電注意」を示しています。

禁止の行為であることを告げるものです。

たとえば は、「分解禁止」を示しています。

行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

たとえば は、「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」を示しています。

警告

■ 万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。(電源スイッチがない機器は、直接差し込みプラグをコンセントから抜いてください。)煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

差し込みプラグをコンセントから抜くこと

■ この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
■ 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となります。
■ この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

■ 本機は日本国内専用です。使用電源はAC100Vです。AC100Vの電源電圧以外で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
■ 電源コードを傷つけたり、破損しないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

■ 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■ ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

■ 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて（電源スイッチがない機器は、直接差し込みプラグをコンセントから抜いて）販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

差し込みプラグをコンセントから抜くこと

■ この機器の開口部から内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■ 万一、異物や水などが機器の内部に入った場合は、本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて（電源スイッチがない機器は、直接差し込みプラグをコンセントから抜いて）販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

差し込みプラグをコンセントから抜くこと

■ この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

■ 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

■ この機器の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

注意

■ お手入れの際は、安全のため差し込みプラグをコンセントから抜いて行ってください。
■ 旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
■ 移動させる場合は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜き、機器間の接続線など外部の接続線を外したことを確認の上、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

差し込みプラグをコンセントから抜くこと

■ 差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。必ず差し込みプラグを持って抜いてください。

注意

■ 濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
■ 電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被膜が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

■ 容量不足の延長電源コードは絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
■ 分岐コンセントや分岐ソケットを使用した「タコ足配線」は絶対にしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■ この機器の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

■ 機器の周囲の通風をふさがないでください。周囲の通風をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
・ 押し入れ、専用ラック以外の木箱など風通しの悪い狭いところに押し込む
・ テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く

■ テレビ、オーディオ機器（アンプ機器、プレーヤー機器）スピーカー等の機器を接続する場合は、まず電源を切り、各機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。
■ 電源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

■ 指定以外の電池（バッテリーや乾電池）は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。

■ 電池を機器内に挿入する場合、極性表示（プラス＋マイナス－の向き）に注意し、機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■ 電池の端子（金属部分）をショートさせないでください。火災・けがの原因となることがあります。

■ この機器に使用するアクセサリーは、必ず「取扱説明書」で指定しているものをご使用ください。それ以外のアクセサリーを使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

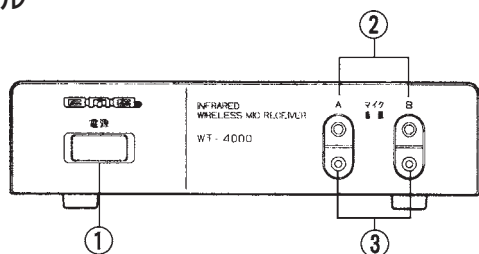
■ 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
■ 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■ 5年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。この機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店などにご相談ください。

使用上の注意

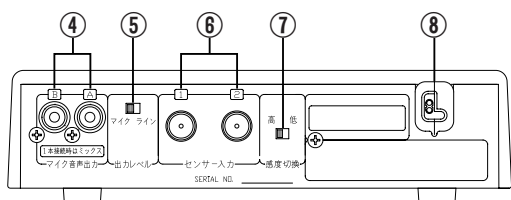
● 赤外線を使用して音声を送信していますので、受光センサーから離れるに従って雑音が出たりマイクと受光センサーの間に障害物がある場合は、到達距離が短くなり、雑音が出たり、音がとぎれたりする事があります。太陽光線等強い光源のある場所では、この影響を受け正常に動作しない場合があります。これらの現象は赤外線の特性によるもので故障ではありません。
● マイクロホンの赤外線発光部や受光センサーの表面を手で覆ったり、表面が汚れていたりしますと受信不良の原因になります。表面が汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。

各部の名称とはたらき

前面パネル

① **電源スイッチ**
　押すと電源が入り、再び押すと切れます。

②**マイク音量調整ツマミ（A／B）**
　マイク音声出力の音量を調整できます。
　マイクAとマイクBとの音量に差がある時はこのツマミでバランスをとってください。

③**受信インジケーター**
　このインジケーターは待機状態では緑色に、受信状態では赤色に点灯します。

後面パネル

④ **マイク音声出力端子（A／B）**
　マイクの音声を出力する端子です。
- A B両方に接続した場合は、マイクAとマイクBの音を別々に出力します。
- A Bどちらか片方のみ接続した場合は、マイクAとマイクBの音をミックスして出力します。

⑤ **出力レベル切換スイッチ（ライン／マイク）**
　マイク音声出力端子の出力レベルを切り換えるスイッチです。
　マイク端子に接続の時はマイク側（約110mV/600Ω）に、AUX等の端子に接続の時はライン側（約630mV/10KΩ）に切り換えてください。

⑥ **受光センサー入力端子（1／2）**
　受光センサーを接続する端子です。
　いずれかの端子に接続してください。

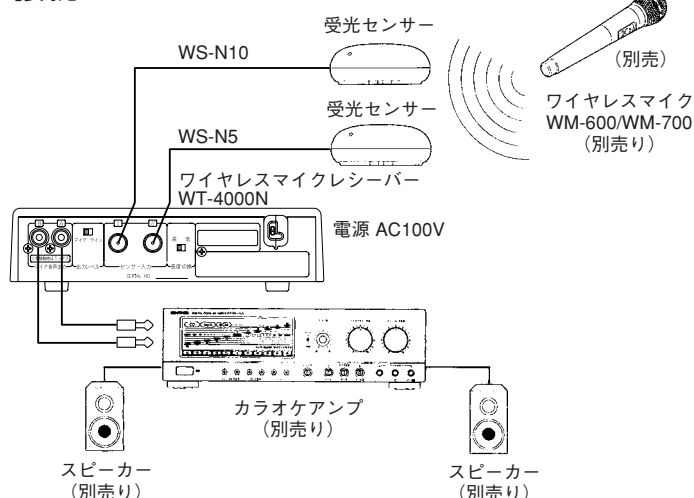
⑦ **感度切換スイッチ（低／高）**
　受信感度を切り換えるスイッチです。
　この切り換えにより、おおよそ3mの感度差があります。

⑧ **電源コード**
　AC100Vの電源コンセントに差し込んでください。
　100V以外の電源ではご使用になれません。

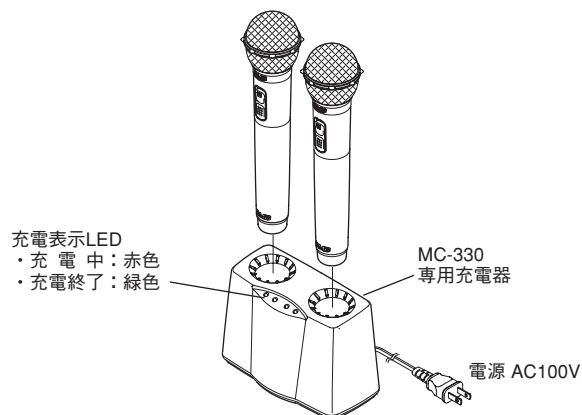
操作のしかた

① 接続のしかたに従って本体に受光センサー、アンプを接続します。
② 本体及び周辺機器の電源を入れます。
③ マイクの電源スイッチをONにします。
④ マイクに音声を入れ、音量を調節します。

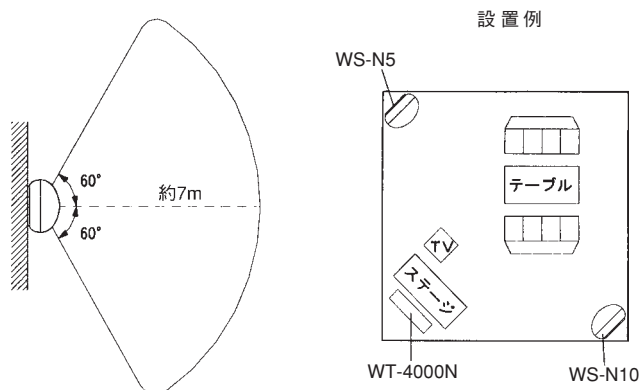
接続のしかた

受光センサー
WS-N10
（別売）
受光センサー
WS-N5
ワイヤレスマイク
WM-600/WM-700
（別売り）
ワイヤレスマイクレシーバー
WT-4000N
電源 AC100V
カラオケアンプ
（別売り）
スピーカー
（別売り）
スピーカー
（別売り）

充電器について

使用方法

- MC-330の電源コードをAC100Vのコンセントに差し込みます。これで充電可能な状態になります。
  専用ニッケル水素電池を使用したマイク（WM-600/WM-700）を充電器に差し込めば充電を開始します。
  電池を満充電するには最大約8時間かかります。
- 約8時間後、充電器の表示LEDの緑が点灯し充電を終了します。

注意：専用ニッケル水素電池以外は充電できません。

受光センサーの設置について

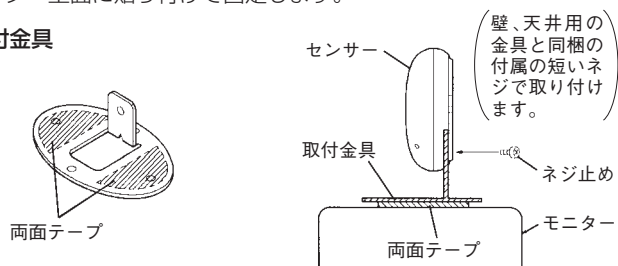
●受光センサーの受光可能範囲

- 受光可能範囲は、上下左右約60°の放射状で中心の距離は約7mです。
- 受光センサーはケーブル長5mと10mが付属されています。
  部屋全体を2個のセンサーで見通せるように設置してください。

■受光センサーの取り付け方法

1. モニター用センサーの取り付け方法

モニターにセンサーを取り付ける場合は、付属のモニター用センサー取付金具を図のように取り付けてご使用ください。

① センサーを取付金具の上に正面に向かって後からネジ止めします。

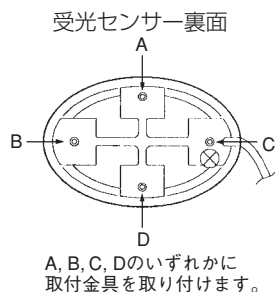
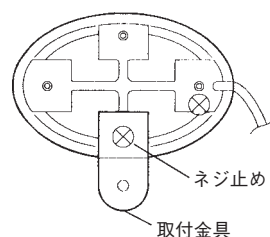
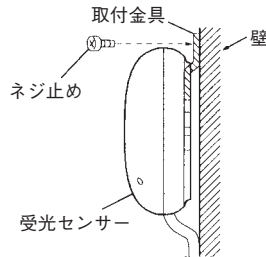
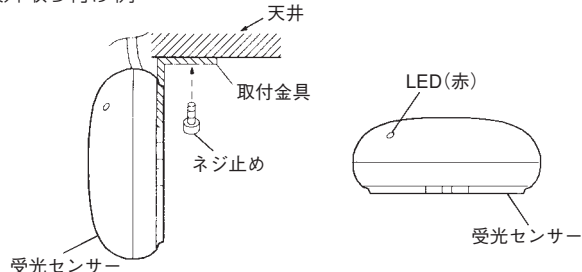
② センサー取付金具の裏面の両面テープの保護シートを外し、モニター上面に貼り付けて固定します。

（注）◎ ラック等に設置する場合は、更に木ネジ等でネジ止めしてください。

2. 天井、壁用のセンサーの取り付け方法

① 付属の取付金具を受光センサーの裏面に取り付けます。
（取り付けは付属の短いネジで取り付けます。）

② 部屋全体を見通せる場所を選び、付属の長いネジで壁または天井に取り付けます。

取付金具

付属ネジ…（長）４本、（短）２本

●取付方法

（注）◎ 受光センサーをレシーバーに接続後、電源を入れると受光センサーのLEDが点灯します。
点灯しないときは、お買い上げの販売店へご相談ください。

◎ 受光センサーに太陽光、スポットライト、ネオン管等の強い光が当たると正常に動作しない場合がありますので、強い光の当たらない場所に取り付けてください。

◎ 赤外線はガラスを透過しますので、隣接した部屋がガラス窓の場合、混信の恐れがありますので受光センサーの取り付け位置にはご注意ください。

保証、アフターサービスについて

1. この商品には保証書を別途添付してあります。保証書は「販売店、お買い上げ日」をご確認の上、販売店からお受け取りいただき、よくお読みの上、大切に保管してください。
2. 保証期間はお買い上げ日より6ヶ月です。正常なご使用状態で、この期間内に万一故障が発生した場合は、お買い上げ販売店で保証書記載事項に基づき「無償修理」致します。
3. 保証期間経過後の修理
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
4. 修理料金の仕組み
   - 技術料
   故障した商品を正常に修復するための料金です。
   - 部品代
   修理に使用した部品代金です。
5. 異常のあるときには、ご使用を中止し、必ず電源コードを抜き、お買い上げ販売店または取扱店様へご連絡ください。

（機器のトラブル時には）

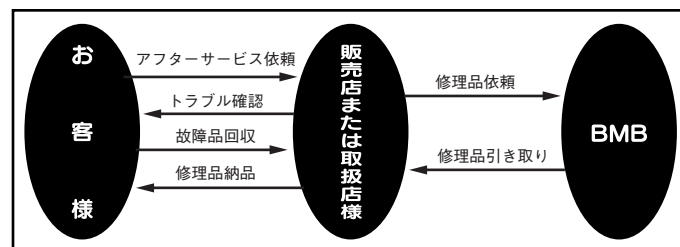
お客様よりアフターサービスのご依頼があった時は、必ず最初の処理を行ってください。

◎処理の内容

- トラブルの内容確認。
- 接続（ケーブルの取り扱い）関係のチェック。
- 取り扱いの注意、使用方法の指導。

（故障と判明した時には）

販売店または取扱店様へご連絡ください。

サービスルート図

一般仕様

受信方式	スーパーヘテロダイン
受信周波数	MIC・A　2.06MHz MIC・B　2.56MHz
変調方式	周波数変調
受信チャンネル	2チャンネル
センサー入力	75 Ω
出力	マイク 110mV/600 Ω ライン 630mV/10K Ω
周波数特性	40Hz～15KHz　± 3dB
S／N比	60dB以上
歪率	1%以下（1KHz）
電源電圧	AC100V，50Hz/60Hz
消費電力	8W
重量	0.9kg
外形寸法（最大寸法）	（幅×高さ×奥行き） 200mm × 53mm × 158mm （足、端子含む）

- 本仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- この製品は、“電気用品安全法”に基づいて作られています。

株式会社 BMB

2010/06　811001322A